

## 令和2年度 事業計画 主要事項

社会福祉法人鳥取県厚生事業団

### 基本理念

すべての利用者の個人の尊厳を保持しつつ、地域社会において自立した生活を営むことができるよう支援することを基本とし、福祉サービスの質の向上を図り、もって地域福祉の推進と地域共生社会の実現に寄与します。

### 経営方針

#### 【利用者主体のサービス提供】

すべての利用者の人権と尊厳を守り、利用者主体の良質な福祉サービスを提供します。

#### 【地域福祉の推進】

法人の豊富な人材とノウハウを活かし、関係機関・団体等との連携による新しい福祉時代に対応した事業展開を進め、地域福祉の向上に寄与します。

#### 【地域共生社会への貢献】

多様化・複雑化する地域ニーズや課題を把握し、地域共生社会の実現を目指した取組みを積極的に行います。

#### 【健全で透明性の高い事業経営】

健全な事業経営と情報の公開による透明性の高い法人経営を行い、選ばれる施設づくりを進めます。

#### 【人材の育成】

豊かな人間性と高い専門性を備えた人材の育成を行います。

### 重点取り組み事項

#### (1) 新たな基本理念・経営方針に基づく事業運営の推進

近年における社会福祉法人に求められる責務、役割等を踏まえて、今般、基本理念と経営方針の一部を改訂しました。

特に、新たに追加した「地域共生社会への貢献」については、地域における公益的な取組をより一層推進するため、各施設等が所在する地域の多様なニーズの調査と把握に努め、その課題解決に向けた取組みを行います。

#### (2) 法人50周年記念事業の実施

昭和45年3月の法人設立から、今年50周年を迎えることから、記念イベントとして関係者表彰や、記念講演会、障がい者アート展などを実施し、広く関連機関や地域住民等に対して法人活動への更なる理解を求めます。

#### (3) 人材確保

人材不足の課題解決のため、積極的な広報活動等に努めるとともに、給与等や働き方改革に基づく労働環境の改善を行うなど、仕事と家庭を両立し、働きやすい職場づくりを進めます。

(4) 巖城はごろも苑の移転改築

土砂警戒区域に立地しており、また老朽化している巖城はごろも苑（倉吉市）について、利用者の災害時の安全確保や生活環境の改善を図るため、湯梨浜町への移転新築工事を行います。[平成31年3月着工済、令和3年1月竣工予定]

令和3年3月の運営開始を目指し、利用者・家族が安心して新施設へ移行できるよう介護体制の検討や職員研修などの準備を行います。

また、利用者の給食について、外部加工品を活用したニュークックチルの導入（現行のクックサーブ方式と併用）に向けて体制整備を行います。

(5) あさひ園・白兔はまなす園の統合改築

あさひ園、白兔はまなす園については、老朽化が進んでいることから、利用者の環境改善等を図るため、両施設を統合した入所施設について、福祉センター内（あさひ園西棟 [旧つばさ園] 跡地）に建替えを行います。[令和2年5月あさひ園西棟解体工事着工予定、同年12月建設工事着手、令和4年2月竣工予定]

(6) 人事考課・キャリアパス制度の導入

職員個々がやりがいをもって働ける魅力のある福祉職場づくりを目指し、平成30年度から人事考課・キャリアパス制度の導入に向けて検討、準備を進めてきたところです。

当年度においては、コンサルティング企業と共同で制作した法人制度の試行を進め、制度の課題検証等を行います。